

やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）

えいごネットの「やさしく読める英語ニュース」の音声ファイルを聞いて、下の空欄の単語を聞き取る練習をしてみましょう。

Bangladesh boy wins children's peace prize

A 17-year-old Bangladeshi boy won the International Children's Peace Prize on Nov. 13.

Sadat Rahman won the prize for making an app to (1) fight cyberbullying. The app (2) a network of (3) who (4) police or social workers.

Rahman said he made the app when he read about a 15-year-old girl who was cyberbullied and then killed herself. More than 300 (5) of online crimes have been (6) since its (7).

<ヒント>

- (1) ここには直後に動詞の原形を置くことができる動詞が入る。
- (2) ヒントなしでトライ！
- (3) このアプリは誰によって運営されている？
- (4) 文構造から「動詞が入る」と瞬時に認識できるようになる。
- (5) 事件や事故で苦しめられた人を何と言う？
- (6) (5)はアプリを通じて何が受けられる？
- (7) 発音・スペルに注意。

やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題） 解答編

<解答>

- (1) help 動 「help+動詞の原形(V)」で「(V)することを手伝う（助ける）」。
- (2) connects 動 つなぐ。接続する。
- (3) volunteers 名 ボランティア。
- (4) approach 動 近づく。～に取り組む。
- (5) victims 名 被害者。
- (6) supported 動 ～を支援する。
- (7) launch 名 （新製品などの提供の）開始。（ロケット、ミサイルなどの）発射。

<ニュース解説（英文の和訳ではありません）>

バングラデシュの17歳の少年が、ネットいじめに対抗するアプリ「Cyber Teens」を開発したことで「国際子ども平和賞」を受賞したというニュース。同賞の受賞者にはスウェーデンの環境活動家グreta・トゥーンベリさんや、女子教育の権利を訴えてイスラム武装勢力に命を狙われたパキスタンの少女、マララ・ユスフザイさんも名を連ねている。ネットいじめには、個人を誹謗中傷することだけでなく、SNSで仲間はずれにしたり、個人情報勝手に掲載したり、様々な手口がある。このアプリを通じて、被害者の心理的なケアやSNSの偽アカウントの通報などが実現し、これまでに8名のネットいじめの加害者が逮捕されたという。日本でもいじめのSOSダイヤルや、ネットいじめを通報するアプリのサービスが提供されている。毎日通う学校は明るく楽しく学べる場所であってほしい。いじめに悩んでいる人は一人で悩まず、いじめを見かけた人も勇気を出して家族や友達、先生に相談してほしい。

<関連リンク>

Sadat Rahmanさんインタビュー動画（賞を授与した団体KidsRightsによる）

<https://www.youtube.com/watch?v=t9iDP5C7N2c>

24時間子供SOSダイヤル

フリーダイヤル 0120-0-78310

いじめを匿名で相談・報告できるアプリ「STOPit（ストップイット）」

<http://www.stopit.jp/>